

製品説明書

【お薬の内容】



〈kyowa-Gifu—Japan〉

このケースは、省資源のための製品情報を兼ねています。使用する前にこのケースの指示を必ずお読みください。また、必要なときに読むことができるように、大切に保管してください。

かゆみ止め治療薬（クリーム） フリクレア クリーム

…こんな症状にお使いください…

- 生理時のかゆみ
- おりものによるかゆみ
- 汗ムレによるかゆみ
- 下着かぶれ
- 陰部周辺部のかゆみ
- その他の炎症・かゆみ・かぶれなど

こんな症状にフリクレアクリームで素早くかゆみを鎮めましょう。

有効成分（100g中の量）

使用目的

リドカイン 2.0g	かゆみ防止成分
トコフェロール酢酸エステル 0.3g	血行促進成分
塩酸ジフェンヒドラミン 2.0g	抗ヒスタミン作用
イソプロピルメチルフェノール 0.1g	殺菌成分

有用性 かゆみ、かぶれ、湿疹、虫刺され、皮膚炎、じんましん、あせも、ただれ、しもやけ。

警告

カンジダ症、トリコモナス症などの原因によるかゆみは、医師による根本治療が必要です。

〔使用を避けること〕

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。）

1. 次の人には使用しないでください：カンジダ症の人。
2. 次の部位には使用しないでください：目の周囲、粘膜など。

〔相談すること〕

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊娠または妊娠していると思われる人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 患部が湿潤またはただれのひどい人。
- (5) 乳幼児。

2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、ケースを持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、腫れ

3. 5～6日使用しても症状が改善しない場合は、薬の使用を中止し、このケースを持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください。

用法・用量

1日に数回、患部に適量を塗布してください。

[用法・用量に関する注意]

- (1) 患部やその周辺が汚れたまま使用しないでください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとで使用させてください。
- (3) 目に入らないように注意してください。目に入った場合は、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合は、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用のみに使用してください。
- (5) 同じ部位に他の外部剤との併用は避けてください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓をして保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わります。)

(4) 使用期限の過ぎた製品は使用しないでください。

添加物:

モノステアリン酸グリセリン、ポリソルベート60、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、パラベン、ステアリルアルコール、セタノール、プロピレングリコール、カルボキシビニルポリマー、セバシン酸ジエチル、トリエタノールアミン。

質問やコメント？

本品について何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

消費者相談窓口: 協和薬品工業株式会社 お客様相談室
☎ 058-246-8771

受付時間 9:00～12:00・13:00～17:00 (週末、祝日を除く)

[限定対応のお願い]

<Kyowa-Gifu-Japan>

- (1) 電話相談の場合はしばらく日本語のみでお願いします。
- (2) 最新の日本語添付文書は、協和薬品工業株式会社のウェブサイト (www.kyowa-ci.co.jp) に掲載されています。

免責事項

- (1) 私たちはFDAのOTC医薬品規制に似たフォーマットを使いますが、これはFDAの下で承認されたOTC薬ではありません。日本の薬事法に従い、日本国内での使用が許可されていますのでご注意ください。
- (2) この英訳は製造元および販売元によって作成されましたが、日本語が正しい添付文書であり、参考資料として使用する必要があります。2つのバージョン間に矛盾がある場合は、元の日本語バージョンが優先されます。
- (3) この翻訳の提供者は、その翻訳の使用に起因すると思われるいかなる損害についても責任を負いません。
- (4) この英訳の商業目的の複製、出版などには使用しないでください。
- (5) この英訳は年月の添付文書の日本語版に基づいて作成されていますが、添付文書は随時改訂されるため、最新の訳ではない可能性があります。